

# こしがや市議会だより

No.202  
令和元年(2019年)  
5月1日

発行 越谷市議会  
編集 議会報専門協議会  
☎964-2111 内線2405・2406  
(直通)☎963-9261☎966-6006  
http://www.city.koshigaya.saitama.jp/kurashi\_shisei/gikai/



葛西用水沿いのチューリップ(平成31年(2019年)4月3日撮影)

## 今号の主な内容

### 1ページ

- ◇3月定例会の概要
- ◇定例会日程

### 2・3ページ

- ◇主な議案の内容
- ◇審議結果

### 4・5ページ

- ◇市政に対する代表質問

### 6ページ

- ◇常任委員会の活動

### 7ページ

- ◇特別委員会の活動

### 8ページ

- ◇市議会からのお知らせ

市議会だよりの表紙写真を募集しています。  
詳しくは8ページをご覧ください。

## 定例会日程

2月21日(木)	○平成31年度施政方針および教育行政方針の説明 ○市長提出議案の一括上程 ◇提案理由の説明
27日(水) 28日(木)	○市政に対する代表質問
3月1日(金)	○市政に対する代表質問 ○市長提出議案の質疑 ○予算特別委員会の設置 ○追加議案の上程 ◇提案理由の説明 ◇質疑
4日(月)~8日(金)	○予算特別委員会
11日(月)	○総務、民生、建設、教育・環境 経済常任委員会
18日(月)	○市長提出議案の審査結果報告 ◇質疑、討論、採決

## 3月定例会の概要

平成31年3月定例会は、2月21日から3月18日までの26日間にわたり開催されました。本定例会では、「平成31年度越谷市一般会計予算について」、「越谷市役所新庁舎建設工事(建築・電気設備・機械設備)請負契約の締結について」、「越谷市民生委員定数条例の一部を改正する条例制定について」、「越谷市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例制定について」など、あわせて40件の市長提出議案がそれぞれ同意または可決されました。

平成31年度当初予算など40議案を可決  
— 全会計の当初予算総額は  
対前年度比4・6%増の1761億7700万円 —

## ◆お知らせ◆

4月21日執行の越谷市議会議員一般選挙当選者32人の議員任期は5月14日からです。新たな議員の紹介や議会構成については、6月1日発行のこしがや市議会だよりでお知らせする予定です。



スマホ用アプリ「マチイロ」で市議会だよりをご覧いただけます。利用にはアプリのインストールが必要です



越谷市議会ホームページは下記のQRコードからもアクセスできます



市議会の様子は、市議会ホームページからご覧いただけます。

越谷市議会

検索

主な議案の内容

質疑については、その主なものを掲載しています。  
各議案の概要はホームページに掲載されています。

市長提出議案

平成31年度(2019年度)当初予算

平成31年度(2019年度)当初予算は、地方財政を取り巻く環境が依然として厳しい中で、財政の健全性を堅持しつつ、第4次越谷市総合振興計画後期基本計画等の着実な推進と、市民が誇れるいきいきと活性化するまちづくりをさらに推進するために編成されました。

予算規模は、一般会計で対前年度比7.4パーセント増の983億円、国民健康保険特別会計など9つの特別会計は、対前年度比0.7パーセント増の657億1400万円となり、全会計の予算総額は、対前年度比4.6パーセント増の1761億7700万円となります。

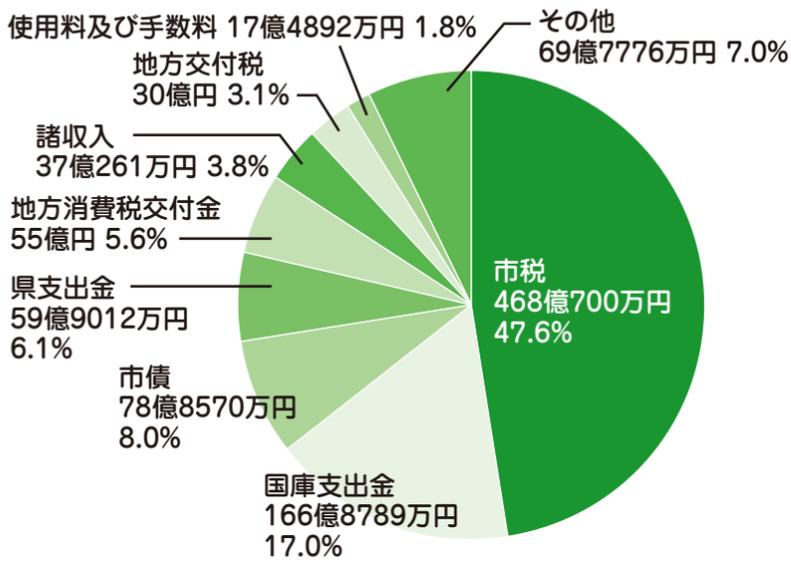
なお、一般会計、各特別会計および病院事業会計の当初予算に関する議案11件については、予算特別委員会を設置し、5日間にかけて審査されました。

※委員会における主な審査の内容は、7ページの「特別委員会の活動」をご参照ください。

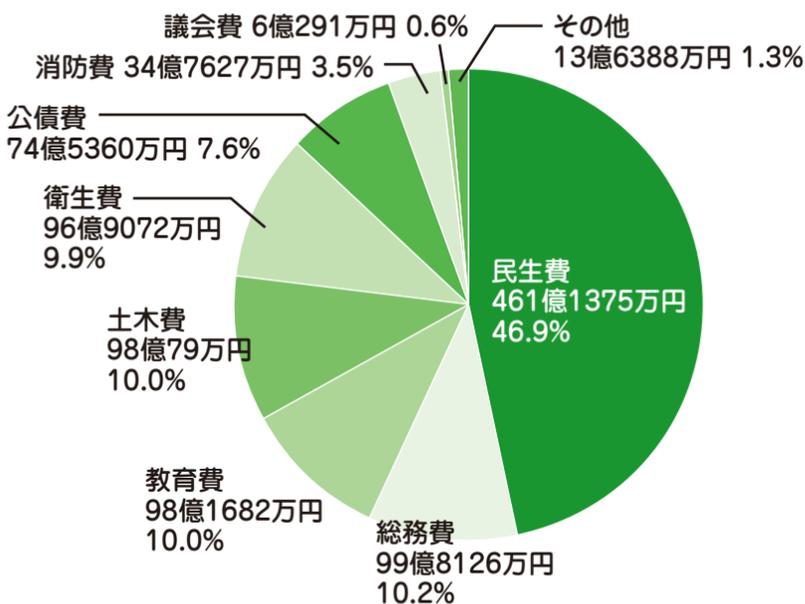
平成31年度(2019年度)当初予算の概要

区分	平成31年度	平成30年度	増減率(%)
一般会計	983億円	915億円	7.4
特別会計	657億1400万円	652億3200万円	0.7
病院事業会計	121億6300万円	117億5000万円	3.5
総額	1761億7700万円	1684億8200万円	4.6

一般会計歳入予算の内訳



一般会計歳出予算【目的別】の内訳



平成30年度一般会計・特別会計および病院事業会計補正予算

今回の補正予算額は、一般会計で1億4000万円の減額、特別会計全体では4億3659万円の減額となり、病院事業会計においては3億2800万円を追加し、全会計の補正後の予算総額は、1829億2184万7000円になります。

一般会計における歳出の主な内容は、本庁舎建設事業の設計委託料および新保健センター建設工事費など、事業費の確定等に伴う整理などです。

包括外部監査契約の締結

包括外部監査契約を締結するにあたり、地方自治法の規定により、提案されたもので、契約

は、包括外部監査契約に基づく監査および監査の結果に関する報告を目的とし、契約の始期は平成31年(2019年)4月1日、契約金額は1200万円を上限とする額、契約の相手方は、公認会計士の長田慶洋氏です。

越谷市民生委員定数条例の一部を改正する条例制定

世帯数の増加等により、民生委員の負担が増加していることを踏まえ、民生委員の一斉改選に合わせて、定数を現行の443人から453人に改めるものです。

本条例は、令和元年(2019年)12月1日から施行します。

越谷市都市公園条例の一部を改正する条例制定

増林公園を供用開始するため、

人事議案

次の方の任命に同意しました。

越谷市教育委員会委員

野口 久男氏(新任) 相模町二丁目

公園の名称および所在地を新たに規定するものです。

本条例は、平成31年(2019年)4月1日から施行します。

した場合の使用者への影響は、1カ月では41円の負担増、年間では492円の負担増と試算している。

問 使用料の負担増による市民全体への1年間の影響額は。

答 通年で換算した場合、全体で約6000万円の増加を見込んでいる。

越谷市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定

嘱託医師のうち、児童生徒の健康診断等を行う内科医は、年額1校当たり13万4600円を基本額とし、眼科医、耳鼻科医、学校歯科医および学校薬剤師についてもそれぞれ基本額の引き上げを行います。

本条例は、平成31年(2019年)4月1日から施行します。

越谷市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例制定

中小企業者および起業家に対する融資のあっせんおよび利子助成を拡充するため、利子助成の限度額を普通利子額の25パーセントから40パーセントに引き上げるとともに、小口資金および起業家育成資金の融資限度額をそれぞれ2000万円に引き上げるほか、起業家育成資金の

越谷市下水道条例の一部を改正する条例制定

消費税法および地方税法の一部が改正され、消費税および地方消費税の税率が引き上げられることに伴い、公共下水道の使用料に係る消費税の税率を改めるものです。

本条例は、令和元年(2019年)10月1日から施行します。

議案質疑

問 市内世帯の平均的な使用水量は。また、改正による使用者の月額と年額の負担額は。

答 近年の世帯の平均的な使用水量は、1カ月当たり約19立方メートルと試算しており、増額



増林公園



# 市政に対する 代表 質問

Question

3月定例会では各会派から1人が代表して質問を行いました。

## 自由民主党 越谷市議団

野口 佳司 議員

### 荻島地区の産業団地整備について

問 現在の取り組み状況は。また、都市環境の改善という観点から、工業系土地利用の必要性の議論がなされてきた経緯を踏まえ、市内の工業系の事業所が移転することにより環境整備を図る必要があると考えるが市長の見解は。

市長 平成31年1月に埼玉県企業局と越谷荻島地区(仮称)産業団地整備の事業化に向けた合意書取得に関する覚書を締結した。1月と2月に開催した地元説明会では、出席者から今後のスケジュールや代替地の取り扱い等に関する質問があった。現在、事業予定区域内の権利者に対し、事業化に向けた合意書を

### 越谷市立病院における経営健全化について

問 繰出金が平成30年度までの11億円から平成31年度(2019年度)当初予算では2億円増額され、13億円を計上している理由は。

市長 繰出金は、昭和51年の開院以来10億円程度で推移し、平成17年度から平成20年度までは8億8000万円、平成21年度から平成30年度までは11億円となっている。内部留保資金は、最大35億円以上あったが、平成5年度から平成9年度に行った病院増築工事や改修工事で行った企業債約65億6000万円の償還等に伴い現在は8億円を

切っている。今回の増額は、近年の市立病院における収益的収支の不均衡に対する補てんではなく、内部留保資金を増額するため、企業債の償還に対する市側の負担割合3分の2に相当する2億円を増額したものである。

問 地域における病診連携の取り組みを強化することが非常に重要であると考えますが、現状の取り組みは。

市長 平成26年度より病診連携症例検討会を開催し、紹介患者の治療方法や経過等について、担当医師からの報告と情報交換を行い、紹介元の先生方と連携を深めている。また、平成28年度からはファクスによる診療予約に加え、インターネットを利用した地域医療連携システムを運用し、登録医療機関の先生方が24時間365日診療や検査予約ができるようにしている。さらに、市立病院との医療連携を図る協力施設に医療連携証を発行し、市立病院で円滑に受け入れる体制が整っていることをPRしていただいている。



越谷市立病院の病診連携受付窓口

## 公明党 越谷市議団

守屋 亨 議員

### 市内の建設従事者の働き方改革および人手不足解消について

問 地域に根差した建設従事者は、社会資本整備や大雪などの災害時の復旧など地域防災に重要な役割を担っており地域に欠かせない存在であるが、高齢化が進む一方、長時間労働や厳しい現場環境から若者の確保が困難な状況にある。人手不足を解消し、魅力ある建設業にするため、生産性の向上による働き方改革を推進するには年間を通じた工事量の安定や限られた人材、資機材の有効活用が重要である。これらのことから、施工時期の平準化を図る取り組み等が必要と考えるが。

市長 建設業の実態として工事現場の繁忙期の集中や事業者の減少による現場の負担増加により、受注が困難となる事態は全国的な課題であり、既に他団体の債務負担行為の積極的活用や速やかな繰り越し手続きなど年間を通じて工期の平準化を図るための取り組みが実施されている。本市においても平成30年9月補正予算にて、道路補修工事費について債務負担行為を設定し、年度末に集中する繁忙期緩和のための取り組みを始めたところである。今後も、この取り

組みの継続とともに、前年度までに行き詰り設計・積算作業を進め、早期発注を行うなど、さらなる平準化に努めていく。



建設事業者による除雪作業の様子

### 超高齢社会を見据えた、ごみの収集方法の見直しについて

問 超高齢社会においては、ごみ集積所の管理が高齢者世帯の負担となっている。施政方針では「収集体制の検討などを取り入れた、次期計画の策定に着手していく」とあるが、その構想について市長の考えは。

市長 ごみ出しが困難な高齢者世帯への対応策として、ふれあい収集制度の条件を緩和し、各自治会や高齢者世帯の状況に応じた収集体制の整備などが考えられる。また、超高齢社会を見据えたごみ収集方法の見直しについて、分別の見直し等を含めたごみの収集体制、ふれあい収集の条件緩和による高齢者への負担軽減などは次年度から着手する一般廃棄物処理基本計画の改定の中で廃棄物減量等推進審議会をはじめ関係の皆さまの意

見を踏まえながら検討していく。

問 ごみ収集がごをなくす考えは。

市長 かごをなくして袋で出す方法にすると、処分の際に袋を破いて出すなどの作業が必要となる。できるだけ、ごみを出す人も処分する人も簡便にできる方法を考えていきたい。

## 立憲民主党と 無所属の会

後藤 孝江 議員

### 災害対策の取り組みについて

問 外国人観光客等の災害対応について、昨年3月定例会の代表質問において「外国人観光客や外国人市民に対しても安心して越谷市に訪れ、暮らせるような防災支援体制を目指す」との答弁があったが、その後の対応と取り組み状況は。

市長 本市の観光資源の一つであり、外国人観光客の増加が想定されるイオンレイクタウンとは、開店当初に緊急時における防災活動協力に関する協定を締結し、災害時には広範囲の分野で連携する体制を構築している。また、新規施設の開設や外国人観光客の増加など締結当初からの変遷や昨年3月定例会の代表質問を受けて、災害時における外国人観光客の一時滞在受け入れ等の具体的な明記を含めた見直しを行い、協定の再締結に向

けて協議を進めている。さらに、越谷市・南越谷地区合同総合防災訓練では、初の試みとして、地域で活躍する外国人市民や越谷市通訳・翻訳ボランティア等とともに、災害時の外国人支援を想定した災害多言語支援センター開設訓練を実施し、多言語による情報発信や避難所巡回の訓練を行う。今後も、東京オリピック・パラリンピックを控え、外国人観光客増加が見込まれる中、災害時の要配慮者である外国人の方々も安心できる防災体制の整備と多文化共生のまちづくりを推進していく。



災害時の外国人支援を想定した災害多言語支援センター開設訓練の様子

## 自治みらい

辻 浩司 議員

### 子どもの貧困対策について

問 子どもの貧困に関する実態調査の内容は。

**市長** 小学校5年生と中学校2年生の子どもがいる家庭の計3000人を対象に、平成31年1月31日から2月15日まで、県が実施した子どもの生活実態調査の設問を基本に、子どもの健康状況や保護者の経済状況から必要な支援に係る調査を実施した。今後は調査に基づき、子どもの貧困対策を盛り込んだ次期子ども・子育て支援事業計画の策定を進めていく。

**問** 生活困窮世帯への緊急避難的支援として、今必要な人に今届く支援が必要と考えるが、市長の考えは。

**市長** 保護者が失踪するなど、子どもだけの世帯となると、児童相談所で一時保護される。また、働き手がいなくなり、ひとり親家庭となった場合には、世帯の経済状況により、生活保護や児童扶養手当の支給等の対応を行う。なお、緊急で食料が必要となった際には、生活困窮者の自立相談支援を行う生活自立相談「よりそい」が窓口となり、フードバンクから食料を提供するほか、乳幼児などがいる方におむつ等の提供を行っている。

**問** 市として子どもを守るため、児童相談所を設置する考えは。

**市長** 市内には県の越谷児童相談所があり、職員間の適切な連携により迅速な支援を行っている。また、平成31年度(2019年度)より越谷児童相談所草加支所が児童相談所へ格上げされ、4市が所管区域から外れるため、地域に絞った支援の充実が期待されている。児童相談所

の設置については高度な専門性を有する職員の配置や人材育成、それを支える継続的な財政基盤が必要となるが、国の支援策は十分とはいえず、関係機関との連携体制を充実させることが最善と考え、現在のところ市として新たに設置する考えはない。

## 日本共産党 越谷市議団

山田 大助 議員

### 高齢者のくらしを支える介護について

**問** いつでも誰もが必要なケアで支えられるための市の基本的な考え方は。その中で総合事業の担い手の広がりが見えないことへの対応は。また、認知症において初期の段階で専門家による支援を行い、早期発見し重症化を防ぐ考えは。

**市長** 要支援1・2の方などが利用する総合事業は、介護保険サービスマターナルサービスでは、総合事業移行前とほぼ同様のサービスが受けられる状況である。専門資格がない方も担い手になれる基準緩和型サービスは10カ所、住民主体によるサービスは8カ所となっている。本市独自の担い手養成研修を実施するなど、体制の充実に努めていく。認知症支援の取り組みでは、認知症サポーター養成講座等の開催、各地域包括支援センター

への認知症地域支援推進員の配置、認知症初期集中支援チームの設置などを行っている。今後も認知症の方の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自ららしく暮らし続けることができるよう取り組んでいく。

**問** 「いつでも誰もが」には、施設でも在宅でもということが含まれ、特養の増設が求められている。待機者ゼロを目標にして進める考えは。

**市長** 平成30年4月1日現在、特別養護老人ホームは、17施設1187床あり、待機者は231人となっている。今年度より3年間で2施設200床の増設に向けて整備を進めており、待機者の減少に努めていく。

## 越谷刷新

松島 孝夫 議員

### 防犯カメラ設置について

**問** 費用対効果の観点からカメラのあり方を定める考えは。

**市長** 先進自治体の取り組みを調査し、本市にあった防犯カメラ等の設置の運用基準について見直しなどを図っていく。

**問** 通学路の危険箇所への対応と防犯カメラの設置の見直しは。

**教育長** 登下校の安全確保には、PTAを含めた地域の人の目などが有効であるが、これらを補完するため防犯カメラ50台を設

### 市立病院の経営健全化について

置し、その効果を検証していく。

**問** 経営・財務面の現状と課題、今後の方向性は。

**市長** 医療の機能分化を進めながら収益確保に努め、持続可能な運営を図ることが課題であり、今後は病診連携を推進し、急性期医療の提供に努めていく。

**問** 経営形態を見直す考えは。

**市長** 現状では引き続き地方公営企業法の一部適用にて運営していくが、今後の経営健全化を進める中で見直しも一つの選択肢と捉えている。



越谷市立病院

## 無所属の会

江原 千恵子 議員

### 児童虐待の防止について

問 小中学校における児童虐待

防止の取り組みは。

**教育長** 学級担任等が毎日児童生徒の出欠確認や健康観察を行い、学期の始まりには、欠席した児童生徒の安否確認をしている。また、SOSを察知した場合には複数の教員で対応し、必要に応じて管理職が関係機関に連絡する等の体制を整えている。

**問** こんには赤ちゃん事業の訪問状況および虐待防止としての取り組みは。

**市長** 対象者2763人のうち2495人に訪問しており、全数に近い訪問を実施している。虐待が疑われる場合には、早期に関係機関と連携を図り、適切に対応している。

**問** 児童相談所全国共通ダイヤル「189(いちはやく)」の周知・啓発の取り組みは。

**市長** 子育て支援課窓口にパンフレットの配架やポスター掲示を行うとともに、ホームページでも啓発している。また、毎年11月の児童虐待防止の強化月間には市民課、人権の所管課窓口や各保育所等にも掲示している。



越谷児童相談所

# 常任委員会の活動

3月定例会に上程された議案のうち市長提出議案26件が所管の常任委員会に付託され審査が行われました。

## 総務



**越谷市役所新庁舎建設工事(建築) 請負契約の締結について**

**問** 入札の経緯と結果に対する評価は。また、市内事業者の格付けや育成に対する考え方は。

**答** 今回、一般競争入札において、技術提案型の総合評価方式を初めて採用した。これは主に技術的な工夫の余地が大きい工事に対し、価格と技術提案などにより、総合的に評価する方式である。提案の中には、当初設計段階で採用していなかった工法等についての提案もあり、それを予定価格内に収める企業努力も確認できたため、技術提案型のメリットが発揮されたと捉えている。また、格付けについては、基本的には経営事項審査の評価点が基準となるが、市内事業者は工事成績評定点の平均点を超えた場合に主観点を加算する取り扱いを行っている。さらに、今回、共同企業体の構成員の中に必ず市内事業者を1者含むことを入札の参加資格の条件としていることから、市内事業者が大手ゼネコン等の技術に触れる機会などを通じて技術向上につながるものと考えている。

**問** 工事における市民の安全対策は。

**答** 来庁者や職員の安全な歩行空間の確保と現本庁舎解体時における既存建物への安全対策の2点について、事業者が技術提案を求めて入札を行った。事業者からは、仮囲いについて、LED照明を設置して明るい環境を整える、さらには一部透明化を図り、出会い頭での衝突を防ぐといった提案を受けた。この提案を採用するほか、来庁者の動線と工事エリアが重なる箇所に交通誘導員等を配置するなどして安全確保を図っていく。

**問 (仮称)市民協働ゾーンの市民利用の考え方は。**

**答 (仮称)市民協働ゾーンは、1階にエントランスホール、2階に市民ラウンジ、3階に会議室等を配置するフロア構成とし、できるだけ市民に開放したいと考えており、利用方法等については今後検討していく。**



新庁舎イメージ図



## 民生

**越谷市民生委員定数条例の一部を改正する条例制定について**

**問** 民生委員の欠員解消の取り組みは。

**答** 民生委員は、地域の実情に詳しく社会福祉の仕事に理解のある方を選任するため、欠員地区の自治会長に適任者の推薦について重ねて相談しているほか、自治会の役員会に参加し、広く適任者を探していただくようお願いしている。

**問** また、社会福祉協議会が養成している福祉推進員に民生委員の候補者になっていただけようか案内をしている。

**問** 定数を10人増員する根拠は。

**答** 民生委員法では、中核市においては170世帯から360世帯に1人の民生委員を配置するよう国が参酌基準を示している。また、定数の設定にあたっては、高齢化率や地理的条件等を総合的に勘案し、地域の実情を踏まえたものとする。さらに、民生委員の活動実態を的確に反映する観点から、民生委員・児童委員協議会等当事者の意見を聴取するよう努めることが示されている。これらを踏まえ、各地区の民生委員・児童委員協議会と協議を行い、地区ごとに増減員数を決定し、それを積み上げた結果として10人増員となっている。

**問** なお、本市の昨年12月1日現在の委員1人あたりの担当世帯数は371・5世帯で、今回定数10人増員すると362・7世帯となる。増員しても国の参酌基準の世帯数を超えているが、これは、特にレイクタウン地区で人口が急増している一方、若い世代が多いため、民生委員の負担が他の地域に比べて小さいと考えられることや、自治会が未組織の地区やマンションがあり、委員の選出が難しいことから、国の参酌基準よりも増員数を抑えたことによるものである。

## 建設

**市道路線の認定について**

**問** 県からの移管に伴う協議経過は。また、今後の整備は。

**答** 県とは平成29年5月から協議を続け、この間に書類の引き継ぎ確認や現場についても県と立ち会い、補修等は完了している。また、当該路線は、歩道が狭く、併設して水路があるとともに段差も多く、地元からの要望もあることから、今後、道路の整備には歩道の高さや水路の排水機能も踏まえ、地元の方々と協議しながら検討していく。

**平成30年度越谷市一般会計補正予算(第4号)について**

**問** ホームドア設置事業の内容は。また、事業費を含めた今後の見込みは。

**答** 平成30年度はホームドアについて新越谷駅および北越谷駅の設計委託料について鉄道業者に補助をするものである。今後については、2020年度までに新越谷駅および北越谷駅にホームドアを設置するが、事業費は1駅につき約12億円が見込まれている。このうち、市では補助金交付要綱において、補助対象経費の3分の1以内で、1列6000万円の補助を上限としているが、1駅で4列の整備が必要であることから、2億4000万円となる。この金額の2分の1を県が補助するため、市の負担額は1駅あたり約1億2000万円を見込んでいる。なお、新越谷駅および北越谷駅以外の駅のホームドア設置については、2021年度以降に検討していくこととなる。



ホームドア整備イメージ(北越谷駅下りホーム) 越谷市作成

## 教育・環境経済

**越谷市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例制定について**

**問** 起業家育成資金の対象者拡充による利用増加の見込みは。

**答** 起業家育成資金の対象となる起業家の定義については、現

行の信用保証協会の要領では、事業開始後5年以下の個人または法人となっていること、また、起業家育成資金は他の資金と比較して金利が低利であり実質的な引き下げの効果が見込まれること、さらに、法律および信用保証協会の改正の趣旨が起業家等への支援強化であることを踏まえ、これまでの事業開始後1年未満から5年以下に拡充することとした。その影響については、従来の対象範囲は限定されていたこともあり、過去3年間では起業家育成資金の融資実行はされていないが、対象範囲を拡充し、融資の限度額も引き上げることから、年数等の要件を満たさないために金利が割高となる別の制度を検討していた方などが、本制度を利用する可能性はあると見込んでいる。

**平成30年度越谷市一般会計補正予算(第4号)について**

**問** 入学準備金貸付制度の実績は。また、貸付件数が減少している要因の分析は。

**答** 平成26年度は64件で3690万円、平成27年度は40件で2305万円、平成28年度は24件で1360万円、平成29年度は30件で1750万円であり、平成30年度は35件2235万円の申請のうち28件1795万円の貸し付けの決定をしている。過去の実績から見ると減少傾向にあるが、国の制度が充実してきたことと併せて埼玉県でも私立高校をはじめ高校に係る制度が充実してきていることが影響していると考えている。

# 特別委員会の活動



## 予算

3月定例会では、9人の委員で構成する予算特別委員会を設置し、平成31年度(2019年度)の当初予算議案について審査しました。

### 予算特別委員会委員

(○委員長 ○副委員長)

- ◎伊藤 治 ○畑谷 茂
- 工藤 秀次 浅古 高志
- 服部 正一 白川 秀嗣
- 小林豊代子 細川 威
- 岡野 英美



予算特別委員会の様子

### 一般会計

**問** 予算編成過程を市民に周知する考えは。

**答** 予算編成にあたっては、総合振興計画の実施計画に採択されている事業を基本に、事業の緊急性、必要性、投資効果や後年度の財政負担等を検討し、優先度を考慮して編成している。

**象者に配慮した販売方法の検討は。**

**答** 本市においては、予算編成過程における要求状況や市長査定の状況、新規事業の概要、さらには、わかりやすい予算書の公表などをしており、今後も先進自治体の取り組みを調査研究するなどして対応に努めていく。

**問** 期日前投票所および選挙当日の投票所を増設する考えは。

**答** 期日前投票の増加傾向を踏まえ、本年4月の統一地方選挙より入場整理券と併せて宣誓書を事前送付する。また、北部市民会館および新越谷駅の期日前投票所の開設時間を、一定期間午後8時まで延長する。期日前投票所の増設については、最適な場所の選定等を協議しており、実現に向け取り組んでいく。また、選挙当日の投票所は、レイクタウン地区の人口増加による混雑が課題となっているため、自治会長等と協議していきたい。

**問** 期日前投票の増加傾向を踏まえ、本年4月の統一地方選挙より入場整理券と併せて宣誓書を事前送付する。また、北部市民会館および新越谷駅の期日前投票所の開設時間を、一定期間午後8時まで延長する。期日前投票所の増設については、最適な場所の選定等を協議しており、実現に向け取り組んでいく。また、選挙当日の投票所は、レイクタウン地区の人口増加による混雑が課題となっているため、自治会長等と協議していきたい。

**問** 自殺対策推進計画の概要と全庁的な取り組みは。また、議会への報告の考え方は。

**答** 本計画は、自殺対策を全庁的な取り組みとして、総合的かつ計画的に推進することを目的とし、2025年の自殺死亡率を、2015年比30パーセント減少させることを目標とする。若年者、高齢者、労働問題などを含む中高年に対する自殺対策を重点施策に掲げ、関係機関との連携や推進体制の充実を図るとともに、PDCAサイクルに基づき推進していく。全庁的な取り組みとして、ゲートキーパー研修会や市民意識調査を踏まえた取り組みを実施する。議会には、1年間の自殺死亡者数、死亡率等を報告する。

**問** 農地利用集積事業の実績は。

**答** 現在までに船渡の約20ヘクタールの水田について事業を実施し、新たな担い手による耕作が開始されている。また、船渡をモデルとし、西新井や北後谷においても、農業委員等を中心に実施に向けた取り組みが進められている。平成30年度は船渡および西新井や北後谷の事業実施に向けた調整と用地測量を行い、平成31年度(2019年度)は農地の貸借の手続きや基盤整備のための実施設計と工事を実施する。成功事例を見て他の地区でも事業実施への機運が高まっており、引き続きまとまりのある優良農地を有する地域で実施していきたい。

**問** 東京オリンピック・パラリンピックに向けた市民の気運醸成を図る取り組みは。

**答** 気運醸成や啓発を図るため、市制60周年記念事業を参考にするとともに、全庁的に関係各課で調整し、積極的にイベントを開催していきたい。また、埼玉スタジアム2002がオリンピック会場であり、北越谷駅と会場をバスでつなぐ予定となっていることから、北越谷駅前の装飾等の実施などを県と検討していく。さらに、本市と関わりが深いオリンピック選手や、民間の力も借りながら、今後の気運醸成に向けてイベント等を開催していきたいと考えている。

**賛成討論** 当初予算一般会計では、市民税等の増収により、増額が見込まれるが、歳出では民生費の増加が続き、厳しい財政状況である。今後も適正な課税対象の把握や収納率向上を図り、税収確保に努める必要がある。歳出では、自治会振興事業や大沢地区・公民館整備事業などの自治のまちづくり、また、病児保育事業や大相模保育所整備事業、公共交通事業など、第4次総合振興計画に沿った予算が計



オリンピック会場とバスでつながれる予定の北越谷駅

**また、今後の展望は。**

**答** 現在までに船渡の約20ヘクタールの水田について事業を実施し、新たな担い手による耕作が開始されている。また、船渡をモデルとし、西新井や北後谷においても、農業委員等を中心に実施に向けた取り組みが進められている。平成30年度は船渡および西新井や北後谷の事業実施に向けた調整と用地測量を行い、平成31年度(2019年度)は農地の貸借の手続きや基盤整備のための実施設計と工事を実施する。成功事例を見て他の地区でも事業実施への機運が高まっており、引き続きまとまりのある優良農地を有する地域で実施していきたい。

ツク会場であり、北越谷駅と会場をバスでつなぐ予定となっていることから、北越谷駅前の装飾等の実施などを県と検討していく。さらに、本市と関わりが深いオリンピック選手や、民間の力も借りながら、今後の気運醸成に向けてイベント等を開催していきたいと考えている。

上されている。限られた財源の中で、福祉や市民サービスの向上を目指し、効率的、重点的な予算配分を行ったことが伺えることから、本予算が市民のため、そして市が目指すまちづくりの実現になると判断し、賛成する。

### 国民健康保険特別会計

**問** 国民健康保険税における所得別の差し押さえの把握は。

**答** 滞納者の中には、前年に所得がなくても現在は所得がある方もいれば、所得はなくても資産がある方もいるなど、多様な状況が考えられるため、滞納整理においては、可能な限り滞納者から事情を聴取するとともに、財産調査等を行っている。その結果として納付できる資力がある場合には、差し押さえを執行している。なお、これまで所得別の集計は行っていないが、今後は検討していきたい。個々の実情を考慮しながら、実際にお会いして納税につなげていくことが大事であると考えている。

**反対討論** 予算額は対前年度比8億円の減少となり、加入者の減少による影響が出ている。加入者は低所得者が中心であり、安心して医療が受けられる体制を整えるべきであるが、一般会計からの繰入金が増加し、加入者に3億5000万円の負担が生じる予算となっている。国の制度改正等に伴うものであるが、激変緩和措置として子ども等の等割りの軽減等を実施する自治体も出てきている中、財源の重点的・効果的配分をしてほしいと考え、反対する。

# 市議会 豆知識

ここでは、市議会の仕組みや用語などについて解説しています。

## 一般質問・代表質問とは

市の行政事務一般や施政方針等について、市長をはじめとする執行機関に質問するもので、議員個人が行うものを一般質問、会派を代表して行うものを代表質問といいます。越谷市議会では、代表質問は3月定例会に行われ、一般質問は3月定例会を除く毎定例会で行われています。

### ■発言の順序

一般質問は、抽選により決定し、代表質問は所属議員の多い会派から行います。

### ■発言方法

一般質問は「一問一答式」、代表質問は「一括質問・一括答弁式」または「一問一答式」の選択制により行います。

### ■発言時間の制限

質問と答弁を含めて2時間以内とし、発言途中で2時間を超えた場合は、次の質問に入れません。

## 質疑・討論・採決とは

### ■質疑

議題となっている議案に対して、その疑義をたずぬるものです。越谷市議会では、議員が1つの議案に対して質疑を行う場合、本会議では3回までを原則とし、委員会では回数制限はありません。

### ■討論

議題に対して賛否の意見を表明することで、反対討論、賛成討論というかたちで行われます。

### ■採決

議案に対して賛否を決めることで、質疑や討論がなされた議案の審議が十分行われた後、出席議員に対して議長や委員長が賛否を問います。通常の場合は過半数で可否を決めますが、案件によっては投票による場合もあります。

議会中継は市議会ホームページから

## こしがや市議会からの

お

知

ら

せ

## 議会 会 人 事

■県議会議員一般選挙立候補により、平成31年3月29日付で、次の方々が辞職しました。

### 議員辞職

清田巳喜男

辻 浩司

橋詰 昌晃

■各種委員の辞任等に伴い、次の方々が選出されました。

### 議会運営委員会委員

山田 裕子

### 議会報専門協議会委員

島田 玲子

### 図書室協議会委員

## 会派の所属変更

平成31年2月13日付をもって高橋幸一議員が「立憲民主党と無所属の会」を脱会し、無所属になりました。

## 議会傍聴のご案内

本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会は原則公開しており、どなたでも傍聴することが出来ます。

傍聴を希望される方は、会議当日、市役所本庁舎4階の議会事務局までお越しいただき、傍

聴申込書に住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取ってください。事前の予約は不要です。

傍聴は、市議会の活動にふれることができる身近な方法ですので、ぜひお越しください。

## 議会中継のご案内

市議会の本会議については、インターネットによる中継を行っており、本会議開会中にご覧いただける「ライブ中継(生中継)」と、いつでも視聴可能な「録画中継」の配信をしています。平成29年4月臨時会以降の映像については、スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。

また、平成29年8月からは、本会議に加え、委員会の録画中継を試行的に開始しています。委員会の録画中継は定例会ごとに1つの常任委員会を配信するとともに、予算・決算特別委員会についても配信しています。

市議会ホームページからご利用ください。

## 会議録検索システム

市議会ホームページから過去15年間の本会議の会議録を閲覧

することが出来ます。会議名、キーワード、発言者から目的の会議録を検索できます。

また、製本された本会議の会議録は、市議会図書室、市役所の情報公開センター、市立図書館、北部・南部・中央図書室で閲覧できます。

## 表紙写真の募集

こしがや市議会だより令和元年(2019年)8月1日号の表紙写真を募集します。

### 募集内容

越谷市に関連する行事、風景、その他季節に合うもの

### 応募規定

1人1回につき2枚まで。

原則、写真の撮影期間の制限はありません。

### 応募資格

越谷市内在住、在勤または在学の方

### 応募期間

7月5日(金)まで

### 応募方法・応募先

応募票に写真を添えて議会事務局まで提出してください。

また、市議会ホームページの「表紙写真の公募」ページにある応募フォームを利用し、写真をメールで提出していただくこともできます。

### 掲載

採用された写真には、応募者(撮影者)の氏名、写真のタイトル、撮影場所を掲載します。

※応募規定などその他詳細については市議会ホームページをご参照ください。

## 傍聴して一言

今定例会では43人の傍聴者がありました。いただいた感想から一部要約して紹介します。

■初めて議会を傍聴し、市の取り組みや問題を知り、自分なりの考えを持つことができた。

■自分たちが住むまちの未来は、自分たちが作るという自覚を持ち、よりよいまちづくりを手助けしていきたいと思った。

■議員それぞれの信義に基づいて質問されるのはよいが、そもそも市レベルでどうにかできるテーマなのかも踏まえて質問を考えていただきたい。

■また聴きたいと思った。■正直、話す内容が難しく言葉が理解できない点があった。

■次世代の生活のためにさまざま考えていただいており、私たち若い世代もより良い暮らしのために頑張ろうと思った。

## 編集後記

現在の議員による議会だより発行も今号が最後となります。次号より新たなメンバーによる発行となりますが、今後とも市民の皆さまから親しまれる議会だよりづくりに努めてまいりますので、どうぞ、ご意見やご要望をお寄せください。